

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココからラボ市原八幡教室		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	8月に移転し、教室が広くなりました。 身体を動かす際や祝日、長期休みなどには、隣に同じ広さの教室がある為、その部屋も使用して分けて活動しています。 廊下もあるので、そこでボール運動もしています。	運動する人とゆっくりしたい人を分けたり、活動によって教室を使い分けてをします。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	HPに公開してある支援プログラムもありますが、毎月“ラボ便り”を保護者様に配布し、その日に行う集団プログラムを1ヶ月のカレンダー形式でお知らせをしています。子供たちもラボ便りをみて、今日どんなプログラムをするのか事前にわかる為、見通しを持って来所できます。	プログラムがマンネリ化しないようにルール付けや、環境設定を変えたり、新しい活動を増やしていきます。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	イベントや行事、活動内容をSNSやブログ、HPにアップしたり、SNSを使用し保護者様と連絡を取り、働いている保護者様が楽に連絡を取れる環境を設定しています。	現在、公式LINEを作成に動いていて、イベントのお知らせや情報を配信しようと考えています。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	平日だと時間が限られている為、難しいです。祝日は殆どの放課後児クラブや児童館がお休みで関われる機会がないです。	来年度に2号店をオープンに向けて動いています。2号店と交流を増やせたらなと思っています。
2	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	令和6年度は、親子イベントでBBQ、ヨガ教室、ミニオペラコンサートを開催しました。初めての親子イベントを開催したため、あまり保護者様に周知できず、参加率もあまり良くありませんでした。保護者会の様な親だけの会はまだまだなく、親子イベントで保護者様の参加率が上がれば開催も考えています。	少しずつ参加率も上がっている為、親子で参加できそうなイベントを考えながら、BBQなど毎年開催して保護者様に周知していきます。
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	移転する前の教室は現在、利用していただいている利用者様は、見学の際に教室を見ていただきましたが、移転してから全員が見て頂けていません。一度、内覧会を開催しましたが、すべての保護者様が参加したわけではない為、移転後の教室を見る機会がまだない方が多かったです。	モニタリングの際に教室内を案内し、どのように変わったか、説明する機会を設けます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ココからラボ市原八幡教室

公表日 2025年 3月 3日

利用児童数

18名

回収数

14名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1	0	2	移転後、少し覗いた程度ですので、回答が出来なかった。	モニタリング等、教室に来ていただいた際に案内や説明が出来たらと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	1	移転後、少し覗いた程度ですので、回答が出来なかった。	モニタリング等、教室に来ていただいた際に案内や説明が出来たらと思います。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	0	0	1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0	料理などやっていただいております。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0	面談などこまめにやっていただいております。	半年に1回、モニタリングを行っております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	0	0	0	お買い物など曜日ごとに楽しいプログラムだと思います。	月1でミーティングを行っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	1	7		現在、交流などは行っていません。来年度には2号店をオープン予定なので、交流を行いたいと思います。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0	面談の際にご丁寧な説明をうけています。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1	0	5	BBQやヨガなどやっていただいております。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0	咳など書き忘れてしまった時に先生の方が心配してくれます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	4	0	7		父母の会はありますが、親子参加イベントを開催しています。まだ回数は少ないですが、少しずつ増やしていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	0		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	0	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	0	3		2, 3か月に1度、集団プログラムとして避難訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	2	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	祝日等、兄弟がうらやましがり、ぐずるので利用しづらい面もありますが、家族イベントが増えたら嬉しいです。	参加できる範囲で参加していただき、兄弟でも参加できるイベントも開催いたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ココからラボ市原八幡教室		公表日		2025年 3月 3日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	8月に移転し、教室が広くなりました。			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	5名を基本として、日によっては、アルバイトの方に来てもらっています。			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日、支援後に消毒を行っています。			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個分けの椅子、机があります。			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0				
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	年1回保護者様に評価表の記入をお願いしています。その結果を職員に周知して改善をしています。			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	月1でミーティングを行っています。			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2				
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	3	虐待防止、事故防止、感染症など定期的に研修を行っています。	参加可否は任意だったので、必要な研修は職員全員で参加するように努めます。		
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ラボ便りに掲載したり、HPにも支援プログラムを掲載しています。			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	月1でミーティングを行っています。			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	チームで話し合っ、前月と比べています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	出勤時間にばらつきがあり、出来ていない。変更や特記事項は都度、職員に伝えたり、グループLINEを使用しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	退勤時間にばらつきがある為、何かある場合はグループLINEを使用して共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		主に責任者が行っており、直接行っていない職員もいます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2		主に責任者が行っており、直接行っていない職員もいます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	学校に利用者様の確定表をお渡しして、確認を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		